

「元気じゃけんひろしま21(第2次)推進会議」全体会議 会議録

- 1 開催日時 令和4年3月22日(火) 14:00～15:30
- 2 開催場所 広島市役所2階 講堂
- 3 出席者 出席者名簿のとおり(委員26名)
オブザーバー(安佐北区地域支えあい課地域支援担当課長)
関係課(健康福祉局高齢福祉課長、地域包括ケア推進課長、介護保険課長、精神保健福祉課長、精神保健福祉センター相談課長、食品保健課長、環境衛生課長、こども未来局こども・家庭支援課母子保健担当課長、教育委員会健康教育課長)
- 4 傍聴人 2人
- 5 議題 (1)「元気じゃけんひろしま21(第2次)」について
(2)「元気じゃけんひろしま21(第2次)」の最終評価について(案)
(3)令和4年度「元気じゃけんひろしま21(第2次)」の推進体制について(案)
(4)「元気じゃけんひろしま21(第2次)」推進に係る取組について
- 6 発言要旨

区分	発言要旨
事務局	・主旨説明 ・議題(1)、(2)、(3)について、資料1～資料3に基づき説明
副座長	事務局の説明について、御意見等があればお願いしたい。
委員	当日配付資料「本市の健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均)について」、平成22年から平成31年の男性及び女性の健康寿命の伸びは平均寿命の伸びを上回ったと報告いただいたが、健康寿命が大きく伸びた要因をどのようにお考えか。
事務局	健康寿命が伸びた要因について、評価部会等で委員から御意見を伺いながら検討していきたいと考えている。 現時点では、本計画の基本方針1、生活習慣病の発症予防と重症化予防の取組として、特定健診の受診率向上に医師会や地域団体の皆様等と取り組んだことが考えられる。具体的には、医師会等と連携した健診等受診率向上検討委員会の開催や、健診受診者への高齢者いきいき活動ポイントの付与等により、平成20年の開始当初から9年連続政令市最下位であった受診率は、令和2年度には政令市15位となり、徐々に成果が現れている。また、平成27年度からは高齢者が週1回、地域の通い場でいきいき百歳体操に取り組む等、社会参加をしながら健康づくりに取り組む活動も非常に幅広く行われている。 こうした取組が、市民の健康に対する意識を少しずつ変化させ、健康寿命の延伸に結びついたのでないかと推測している。
副座長	健康寿命が伸びた要因の特定はなかなか難しいかもしれないが、広島市の様々な取組が健康寿命の延伸という形で実を結んでいるように見える。各団体における取組等も含めて、理解を深めていければと思う。
事務局	本日御出席いただいている委員の皆様から資料4に記載している取組を中心に、各団体における取組を御発表いただきたい。
委員	出席委員から基本方針の順に発表 (発言内容は、参考資料1に掲載のとおり)
事務局	副座長から総評をいただきたい。
副座長	広島市の特に女性の健康寿命が伸びていると報告いただいたが、なかなかこの原因を特定することは難しい。様々なことが複雑に絡み合って現れた結果であり、どれが原因か単純に決めることはできない。また、効果が現れるまでには時間がかかるという特徴もある。これらを踏まえると、今の取組もちろんではあるが、これまでに各団体等が行ってきた様々な取組が今ようやく実を結んだと言えるのではないかと。目に見えてすぐに効果が現れるものではないと思うが、必ずや次第に実を結んでいくものだと考えており、今後も期待している。
事務局	本日の議事は全て終了した。円滑な会議進行に御協力いただき、感謝する。 令和4年度及び5年度は、計画の集大成の年となる。各団体には、計画の終期に向け、さらなる健康づくりの推進に御協力いただきたい。